

そうべつ議会だより



壮瞥小学校 運動会

■ 第2回定例会のあらまし	2
■ 一般質問	4
■ 視察報告	7
■ 議会構成・新任議員紹介	9
■ 薫風	10

No. 90

□ 2023年8月 □



壮瞥町議会
ホームページ



壮瞥町議会
YouTube



壮瞥町議会
facebook

発行 / 壮瞥町議会

編集 / 議会広報特別委員会
(TEL 66-2121・FAX 66-7001)

定例会のあらまし

議案審議

プレミアム付商品券事業等の経済対策を実施!

令和5年第2回定例会は、6月8日から9日までの2日間の会期で開催されました。町長の所信表明演説のほか、農業委員会委員の任命など議案12件、報告4件を審議し、それぞれ可決されました。また、3名の議員が一般質問を行い、町政を質しました。

第2回臨時会

第2回臨時会は、3月16日に開

催され、副町長によるハラスメント事案が発生したことを踏まえ、町長の3月分給料を百分の30減額し、教育長の3月分給料を百分の10減額する条例を可決しました。

第3回臨時会

第3回臨時会は、5月10日に開催され、今後4年間の議会構成(正副議長、常任委員、議会運営委員、行政事務組合議会議員等、監査委員)を決定しました。(詳細は9p)

第4回臨時会

第4回臨時会は、5月23日に開

催され、固定資産評価員の選任など議案全9件を審議し、それぞれ可決されました。

第5回臨時会

第5回臨時会は、6月20日に開催され、副町長の選任についての議案1件を審議し、元北海道職員の下原 収(がんばんらおさむ)氏の副町長への選任を議決しました。

第2回定例会

農業委員会委員の任命について

岩倉賢一氏、佐藤慶太氏、松本敏春氏、清水俊一氏、堀口英男氏、畠山恵美子氏、毛利文康氏、木村大作氏の任命について同意しました。

弁景地域間交流拠点施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

質疑

オロフレリゾートのホームページでは、条例で定める料金のほか、貸布団代やクリーニング代の表記などがあり、利用者の誤解や混乱を招きかねないと懸念しているが、このことについての見解は。

答弁

誤解を招きやすい表記になっているものと認識しており、速やかに指定管理者であるオロフレリゾートに改善を指示したい。

令和5年度壮瞥町一般会計補正予算(第3号)について

1億5,121万9千円追加



第2回定例会の様子

補正後の予算総額

53億766万4千円

町民公園遊具撤去工事

60万円追加

質疑

町民公園内の破損した遊具を撤去することだが、その経緯と撤去後の整備の考えは。

答弁

毎年遊具の安全点検を行っているが、昨年、危険度が高いことが判明した遊具について使用中止としたが、そのまま放置しておけないことから撤去することとした。

令和5年 第2回

新しい遊具への更新も考えたが、高額なため、当面は、撤去後の様子をみることにした。

スマート窓口経費

1,500万円追加

質疑

本町の高いマイナンバーカード普及率を背景として、情報通信技術を活用した窓口手続きの簡素化によるサービス向上や業務の効率化を図る「書かない窓口」を実現することだが、その時期は。

答弁

国費を財源として事業を進めるが、まだ流動的な面もあり、具体的な時期は明言できないが、遅く

とも来年2月の実現を目指したい。

ふるさと納税事業 WEBサイト拡充委託料

19万円追加

質疑

ふるさと納税の寄附額拡大に向けて町ホームページを改良することだが、具体的な改良内容は。

答弁

町情報発信アドバイザーからの助言で、寄附額拡大につながるよう、返礼品のラインナップの表示や寄附金の使い道について、より魅力的な見せ方ができるホームページとなるよう改良したいと考えている。

農林業者エネルギー価格高騰対策支援事業

611万3千円追加

町内の農林業者を対象に、直近

年の動力光熱費の実績に応じて3万円、5万円、7万円、10万円の4区分で交付金を交付するものです。

中小企業等事業継続支援事業

870万円追加

エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている中小企業・小規模事業者に対し、1事業者当たり、法人に10万円、個人事業者に5万円を支給するものです。

プレミアム付商品券事業

852万円追加

町民の経済的負担を軽減すると

工事発注状況

令和5年3月から令和5年5月まで

() 内は予定価格

- 仲洞爺地区水道施設整備工事 (1工区)
19,723,000円(20,768,000円)
(有)堀口水道
- 蟠溪H2泉源湯管交換工事
1,705,000円(1,760,000円)
(有)堀口水道
- 弁景54泉源インバーター設置工事
7,040,000円(7,370,000円)
(有)堀口水道
- 弁景54泉源ポンプ取替工事
6,490,000円(6,695,700円)
(有)堀口水道
- 仲洞爺地区水道施設整備工事 (2工区)
68,200,000円(69,663,000円)
道栄・壮建特定建設工事共同企業体
- 火葬場除却工事
10,395,000円(10,593,000円)
(株)出田建設
- 水道メーター器取替その1工事
1,386,000円(1,408,000円)
増井電機商会
- 水道メーター器取替その2工事
1,540,000円(1,573,000円)
(有)堀口水道
- 町道関内蟠溪線仮設信号機等設置工
2,486,000円(2,585,000円)
壮建興業(株)
- 南登山口排水路土砂処理工
4,136,000円(4,180,000円)
壮建興業(株)

ともに町内消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、町民限定のプレミアム付商品券を販売するものです。

エネルギー・食料品価格等高騰重点支援事業

1,827万5千円追加

エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得者の生活を支援するため、住民税非課税の世帯に、1世帯3万円を支給するものです。

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯以外)

308万3千円追加

エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得の子育て世帯を支援するため、対象児童1人当たり5万円を支給するものです。

学校給食費負担軽減事業

288万7千円追加

エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯に対して、経済的負担を軽減するため、学校給食費の2分の1に相当する額を支援するものです。

【田鍋町政第2期目の選挙公約の取り組みは】

Q 昭和新山地区の観光再生の 一日も早い実現を

A 課題解決に向け関係者との 協議を



佐藤 志

難しいと考える。

議員

この課題解決のために、専任の職員を配置し今年3年目にもなる。

いろいろな権利関係で難しい課題のあることは理解できるが、昭

和新山地区の町並み再編に向けての危険家屋、空き店舗の現状は。

議員

新山地区の観光再生について、私は常に質しています。

専任の職員を配置して取り組んでいるにも関わらず、課題解決が進んでいないという理解を持っています。

その要因として、いろいろな課題があることは理解できるが、現在どの程度の課題未解決事項があるのか、具体的な内容でなく件数で伺いたい。

企画財政課参事

現在の未解決事項として、

①現時点ではビジョンの策定に向け、優先的に空き店舗に関する課題
②財源に関する課題

について検討を進めており、特に空き店舗に関する課題は、先に民と民との間で権利関係の考え方を整理していく必要があり、状況次第では時間がかかることも十分予想されるため、そのため進捗状況を件数、割合、数字で表すことは、

町長

田鍋町政第2期目で掲げた選挙公約、昭和新山地区観光再生は必須であると考えているが、その目途(めど)について、どのように考えているか。

長年の懸案である昭和新山地区の観光再生は、令和3年度から推進体制を整え、経緯や権利関係などの調査に基づき、課題解決の方向性や具体的な進め方について、関係者、関係機関と協議を行ってきた。

現在、街並み再編に向けて、危険家屋化している空き店舗などの課題解決に向け取り組むと共に、地域の再生に向けた在り方と、その財源の確保を含め検討を進めている。

現段階では具体的なスケジュール(推進日程)は、環境が整った段階で協議させていただく考えであり理解いただきたい。

Q 関係者の理解と協力で 一日も早く解決を A 関係者と連携事態改善を

企画財政課参事

営業をしていない空き家は4店舗。

危険店舗についての判断を町だけですることは難しいと考える。

議員

町だけで判断が難しいことから関係者と十分話し合いがなされて、そこに答えが出るのではないか。

私は昭和47年4月から約50年間、昭和新山地区の移り変わりを、更に観光ガイドとして従事する機会もあり、地区の変遷を見えました。

空き店舗の経年化によりシャッ

ターが壊れ、ブルーシートが破れ風になびいている。

このような観光地から、一日も早く課題解決して取り組まなければと考え、質疑を毎回続けてきました。

私はより関係者のみなさんの理解と協力、そして町もより積極的に関わりを持って、壮瞥町の観光振興、更に昭和新山地区の観光再生に全力で取り組み、一日も早く公約が実現することを切望します。

企画財政課参事

特に空き家店舗については関係者の「何とかして欲しい」との気持ちも承知しており、引き続き関係者と連携し、事態改善に取り組みたいです。



壮瞥小学校 入学式

一 般 質 問

「小学校の学校評価結果について」

Q 全体的に評価が下がっているがその原因は

A 調査時期によるものである



毛利 爾

生涯学習課長

議員
調査時期はどの時点か。

教育長

前期は保護者が学校行事や学校の様子を十分にできていない時期、後期は学校の様子や課題などを把握され、より適切に評価して頂いた結果であると考えております。

議員

把握できていない時期に行うのではなく、3学期や学年末などの時期に評価をして頂く方が良いのでは。

生涯学習課長

学校では前半後半の評価を比べ、それらを整理して学校評価書を作り、学校運営協議会や、第三者評価

委員会に最後にまとめていただいで、次年度に生かしている。

議員

学校と保護者の意思疎通は、どのような形で行われているのでしょうか。

教育長

授業参観や懇談会、家庭訪問などを通して学校と保護者の良好な関係を築いていると共に、個別の相談等につきましては、きめ細かく丁寧に組織的な対応を心掛けている。

議員

去年ある学年で、もめ事が起きた時、担任が一方の児童の話だけを聞いたと伺いましたが、学校からの報告は。

双方の話を聞かないというようなことはなく、きちんと学校としては両方からの話を聞いて適切に対応しているとのことです。また、いじめの今後の対応についても、保護者へのコミュニケーションを充実させていくためには、学校通信などを活用して積極的に発信していくと同時に、児童生徒や保護者と十分に情報交換・意思疎通を図りながら、誤解や意見の食い違いがないように、より一層きめ細かな対応を心がけたい。

議員

小学校に於いて、職員が女子児童にスマホのカメラを向けて写真を撮ろうとしたと聞いたのですが、報告がありましたか。

生涯学習課長

報告はありました。恐らくその職員も別な所を撮ろうとしてカメラを向けたのかなと思っておりますが、その辺りの個人情報取扱

については、細心の注意を払いながらやっていくように今後も指導して行きたい。

議員

当町では子供支援条例等、子育ての支援を行っていますので、教育現場で誤解を招かれぬようにお願いします。

生涯学習課長

学校が信頼を失うことのないように、学校経営・学校運営に関しまして、積極的に指導・助言していく考えであります。



壮瞥中学校 入学式

〔壮瞥町の基幹産業である観光の今後の取り組みについて〕

Q 壮瞥町の観光業の現状と今後の対策は

A アフターコロナの観光振興に全力で取り組む



湯浅祥治

農業生産資材高騰による農業支援について

議員

ロシア・ウクライナ戦争の長期化、円安等による農業生産資材高騰が続いているが、サプライチェーン等を含め対策は。

町長

令和4年度では国の地方創生対応臨時交付金を活用し、肥料等高騰緊急対策事業、農林業者エネルギー価格高騰対策支援事業を実施した他、新たな施策として持続的農業経営推進事業を創設し堆肥の購入費補助も実施したが、令和5年度も継続して実施する。

これからも国や北海道の施策を活用し、関係団体との綿密な連携のもとで、必要な対策を行っている。

議員

堆肥の購入補助額は。また、堆肥センターの活用は。

産業振興課長

堆肥1立方メートル当たり3,000円のうち1,000円、40リットル1袋500円のうち150円を補助している。

エネルギー補助はかかった経費を4段階に区分し、1万円・3万円・5万円・7万円を補助しているが、令和5年度は増額を考えている。

堆肥センターは外的影響をあまり受けないので、今後、活用も考えていく。

中国発コロナウイルスの世界的感染拡大で影響を受けた壮瞥町の観光業の現状と、今後の対策は。
また、観光業の売上げの落ち込み額、今後の観光客数、近隣市町との連携は。

町長

詳細な減少額の調査はしていないが、3年間で270万人ほどの入り込みと消費が消失した。

5類に移行し抑制されていた旅行需要が回復に向かうと考え、壮瞥町第5次まちづくり総合計画年間入込客数目標250万人、北海道登別洞爺広域観光圏やシオパーク圏域の市町等と連携し、アフターコロナの観光振興に全力で取り組む。

議員
コロナが再流行した場合の目標数値と経済損失を抑える対策は。

商工観光課長

国、道との連絡を取りながら、目標数値に近づけていく。まず、できることを一歩一歩進めていくしかないと思う。

高付加価値を打ち出す取り組みを観光事業者・観光協会も含め地域一体となって取り組みたい。

議員

地域魅力の発信方法は。

商工観光課長

北海道登別洞爺広域観光圏の3市4町で連携し、旅行博・ツーリズムEXPOに圏域一体で参加しPRする。



壮瞥高校 入学式

視察報告

全道議員研修会レポート

『ウクライナ危機後の世界と日本』

山本 勲

札幌コンベンションセンターで開催された全道議員研修会において、『ウクライナ危機後の世界と日本』と題し、ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長の五百旗頭（いおきべ）真氏による講演が行われました。

7月4日に札幌市内で開催された北海道町村議会議員研修会に参加しました。また、5日に先進事務調査として浦幌町議会との議会活性化に係る意見交換会を行いました。

講演では、元防衛大学校長時代の経験談や、次の4つのテーマについてのお話がありました。

1つ目の『ブーチンのウクライナ侵攻』では、冷戦敗北後のロシアの失権や、20世紀の二つの大戦後の不完全な国際秩序など。

2つ目の『二つの戦線』では、戦場の実績を超える方式や、米欧日による厳しい経済制裁について。

3つ目の『ロシアと中国の連動?』では、1930年代の日独の連動による第二次世界大戦や、台湾や尖閣への力の行使は第三次世界大戦への道となるか、など。

4つ目の『日本の外交・安全保障』では、巨大な軍事力較差にどう備えるか、また、経済社会の再強化について等、自身の経験や情報を基に分析されたお話をされました。

また、おわりに、5月に行われた『G7広島サミットの意義—日本の国際的役割』と題し、世界と日本が今までどのような関係であったか、



五百旗頭 真氏 講演

そして今後、日本は世界の国々に対し、どのような存在であるのか、また、日本として世界との繋がりが役割は何なのかを、分かりやすく話され、大変示唆に富んだ内容の講演会でした。

『田崎史郎氏の講演を聞いて』

加藤 正志

全道議員研修会の2つ目の講演では、政治ジャーナリストの田崎史郎先生が招かれ、テレビ等で活躍されている生の声を聞かせて頂きました。

初めに、政治記者は自分で徹底的に取材し、取材を通してこれが

事実と思ったことを、皆さんに判断材料として提供することが、自分の仕事であると話されていました。

例として、講演日の3週間程前に、衆議院の解散風が激しく吹いた時期があり、それまで岸田総理が解散は考えていないと言っていたのが、情勢をよく見極めたいという言い方に変わったことから、情勢によっては解散するかもしれないという見方が一気に広まったが、総理への取材を続けた結果、解散はないと確信したところ、総理自身が解散しないと発信したことで、自分の判断の正しさが立証された、というエピソードを挙げられました。



田崎 史郎氏 講演



北海道町村議会議員研修会

取材をしている話を皆さんに、今の時点でこうだ、ということを経一杯伝えたいとのこと、その前提で、氏の人脈作りのお話もありました。

1つ目は、政治家は非常に浮き沈みが激しい仕事であり、安部元総理を取り上げ話されていました。

2つ目は、岸田総理はどういう政治家なのかについて、岸田総理があるインタビュウの中で、昨年の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』をよく見ていたそうで、このドラマは権力闘争の話で、総理自身も権力闘争の中に生きているだけに権力的な人だと感じ、また、総理の周りの人の話を聞くこと頑固な人との評価をよく聞くが、それはリーダーとしての資質を備えているとのことでした。

3つ目は、解散総選挙の時期についてで、氏が今取材している中で、9月解散、10月選挙を予想されており、2017年の安部総理のときの状況に似ているとの感想を述べられていました。

解散時期については、押さえるべき政治日程が2つあり、一つは来年の自民党総裁選。もう一つは再来年の10月の衆議院議員の任期満了とのことで、44年間、多岐にわたり、政

治記者・ジャーナリストとしての経験豊富な取材活動・人脈・情報等を基に話されました。

最後に、政治は川の流れであり、川は常に流れており、この瞬間も流れている、政治は今この瞬間も動いているので、政治記者はそのために取材をしなければいけない、と話され、取材を基にした判断結果が正しくなかったときは、取材当時は、そういう状況を基に判断したものが正解だった、という思いを話された際、会場が笑いに包まれ、講演は終わりました。

先進事務調査レポート

議会活性化に関する浦幌町議会との意見交換について

長内 伸一

去る7月5日、全道議員研修会の翌日に札幌市において十勝管内浦幌町議会議員の皆さんと議会活性化への取り組みについて意見交換会を行いました。

まず対面式での交換会では浦幌町の議員11人の内なんと4人が20代から31歳で、その内3人が4月の改選



浦幌町議会との議会活性化に係る意見交換会

で初当選した女性議員の姿でした。70代前後のベテラン議員と対照的に40歳を含むフレッシュな5人は昨今の地方議員のなり手不足を払拭するものでした。平均年齢66・9歳の壮警町議会にとって次代の若手議員を確保することは大きな課題であり魅力的で町づくりに関心を持つ取り組みを議会活動で示していくことが必要です。

浦幌町での活性化の取り組みは平成25年に施行された浦幌町議会基本条例がベースになっており様々な取り組みは基本条例を具体化しています。しかし前回の選挙で定数を一人下回る欠員が発生した事により議員のなり手不足への危機感を持つこと

により活性化への様々な取り組みを進める事になります。その後取り組みが功を奏して今年の選挙において20代の多くの新人議員が誕生したことは議会の努力の賜であることは高く評価されるでしょう。

紙面の都合上個別の取り組みは割愛しますが、町民を対象とした議会活性化フォーラムなど町民と共に議会のあり方を検討する取り組みなど様々な工夫を凝らしたものでした。

壮警町議会も議会広報を始め議会情報の発信は様々に行っておりますが、今回の浦幌町議会との意見交換会を参考に町民の皆様と共に議会のあり方を考える取り組みに繋がっていくと考えます。



浦幌町議会議員の皆様と撮影

新しい議会構成をご紹介します

5月10日に開催された第3回臨時会（広報特別委員会は第2回定例会）で、新たな議会構成が決定しましたのでお知らせいたします。
また、湯浅 祥治 議員が、新任議員となりましたのでご紹介いたします。

○新しい議会構成をご紹介します

議長	森 太郎
副議長	真鍋 盛男
監査委員（議選）	菊地 敏法

○経済常任委員会

委員長	毛利 爾
副委員長	山本 勲
委員	真鍋 盛男
委員	菊地 敏法
委員	森 太郎

○広報特別委員会

委員長	長内 伸一
副委員長	湯浅 祥治
委員	佐藤 忖
委員	毛利 爾
委員	真鍋 盛男
委員	加藤 正志
委員	菊地 敏法
委員	山本 勲

○議会運営委員会

委員長	山本 勲
副委員長	佐藤 忖
委員	加藤 正志
委員	毛利 爾

○総務常任委員会

委員長	加藤 正志
副委員長	湯浅 祥治
委員	佐藤 忖
委員	長内 伸一
委員	森 太郎



前列左から 加藤議員、森議長、真鍋副議長、毛利議員
後列左から 長内議員、湯浅議員、山本議員、菊地議員、佐藤議員

○一部事務組合議会議員

西胆振行政事務組合

加藤 正志
山本 勲

西いぶり広域連合

真鍋 盛男
菊地 敏法

新任議員自己紹介



湯浅 祥治 議員

この度、壮瞥町議会議員になりました、湯浅 祥治です。

私は、壮瞥町をもっと元気で豊かな町にしたいと、2010年壮瞥町議会議員に初挑戦しました。

その志は13年経った今も変わっていません。

中国発新型コロナウイルス感染症の大流行による地域経済の冷え込み、ロシア・ウクライナ戦争の長期化による、穀物・肥料・飼料・燃料等の高騰。壮瞥町にも大きな影響を与えているなか、町民の皆様の「心」に寄り添うまちづくりで、力の限りを尽くして参ります。

未来が明るく、ひと・町が元氣な壮瞥町にして参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

薫風

『日々是好日』

前壮瞥町議会議員 松本 勉



「月日は百代の過客(かかく)にして、行き交う年もまた旅人なり。」これは松尾芭蕉、奥の細道の冒頭の文です。「薫風」への寄稿を依頼されたとき、頭の中を唐突によりました。芭蕉は続けて「船の上に生涯を浮かべ、馬の口とらえて老いを迎える者は、日々旅にして旅を栖(すみか)とす。」と書いています。冒頭から現代文に直せば、「月日は終わることのない永遠の旅人のようなものであり、去ってはまたやってくる

年も同じく旅人のようなものだ。船頭として生涯船の上で暮らす者や、馬子として馬のくつわを引いて老いる者も、日々が旅にあつて、旅を住处としているようなものである。」てな感じになるのでしょうか。

人生という旅の途中にあつて、私にとつての議員活動の期間は、そこではしか体験できない貴重なオプショナルツアーだったと言い換えることができるかもしれません。(もともと、オプショナルツアーとして28年間は長過ぎますが)

新人議員の時、一般質問でのやり取りが平行線をたどり、終盤落とし処が見えずに失速、「何を訊きたかったのか分からなくなりました。」と言って失笑を買ったことがありました。

二期目の早い時期だったでしょうが、「決算審査時期が次年度予算

査定時期の後(11月後半)なのはおかしいと思う。せめて9月頃に前倒しし、次年度予算に反映させるべきではないか。」と質問したところ、とてもいい考えだと思えます。そうなるよう行政サイドの仕組みや時期の変更も含め検討します。と、当時の船田収入役に褒められたこともありました。

また、役場庁舎移設問題に関して、当時の理事者と議会や、議員間での議論を重ねて収斂していったことも印象深く残っています。(紙面の都合で割愛しますが)

今振り返ってみますと、こうして長きにわたり議会活動を送つてこられたのも、これを読んでいただいている皆様を含め、町内の多くの方々に對して、今、メッセージを送っている私一人の力によるものです。(冗談です、一度言つてみたかった…)

崇高な志で議会活動に向かつている議員の皆さんへは特にメッセージはありませんが、議会が行政への批判、監視の機関(議員必携に載っています。)であるべきならば、町民の皆さんには議会に對しさらに関心を持つていただき、議会に對する批判、監視の役割をお願いしたいと思います。感謝を込めて…(合掌)

編集後記

マイナンバーカード利用におけるトラブルの発生が、日々報道されている。

他人の住民票が発行されたり、マイナ保険証の誤表示で医療費が全額負担となったり、公金口座の不正登録などなど。

原因は申請時のミスや通信システムでのトラブルなど。マイナンバーカードを取得した人が不信任を募らせ、自主返納もあるという。政府は早急にトラブルの解消を図り、信頼の回復に努めるべきだ。

元々、ポイント付与で取得を促進するようなことではなく、利便性の向上、カードの有用性を丁寧に説明することが大事で、併せて、システムを信頼できるものとする。ことで国民の理解が得られるものと思う。

将来の運用拡大に向け、更なる努力を切に願つ。

(真鍋盛男)